

AFTER BATTLE

全51ショットを終えて、両プロにお話を伺いました。もちろんきっちり得点を重ねていきS1級合格点に達した2人ですが、果たしてバトルはどちらが制したのでしょうか!? 結果はDVDにて。



受検をきっかけにさらなる「自分の課題」が見つけられる!

今回初めてビリヤード検定に挑戦しましたが、普段の練習で検定をそのまま使っても良いと感じました。「この課題は何球、次の課題はこれ」と決まっているから入り込みやすいし、『次は何を練習しよう』とか考えなくても良いので限られた練習時間を有効に使えます。あとは、目の前の課題を自分なりにアレンジして『こうしたらどうだろう』と考えてみると、また新しい練習すべき課題が発見できます。

それと、出題された課題でもあえてそれを反転させた配置も練習してみると『右フリだったら入るけど左フリなら厚く外しやすい』といった自分の癖を発見するのに役立ちそうです。



上級者になるほどわかりにくい「できないこと」の発見に!

前回、企画でビリヤード検定を受けた時は1人きりで全ての課題にトライしたので今回みたいに対戦形式の方がプレーに集中しやすいし、楽しいなと思いました。

プロが練習に練って作った課題が出されているのでどんな課題ができれば自分がレベルアップできるのか明確になるし、あるいは続けてやってみることで上達の度合いもわかりやすくなりますね。上級者になるほど、自分がどんなショットができて、どんなショットができないのかわかりにくくなるものです。それもはっきりさせられるのが良いですね。1度受けた課題も、時間を空けてもう一度受けてみるのも良い練習になります。

HAYATO HIJIKATA

平口 結貴

1998年7月10日生まれ JPBA49期生
今シーズンもハイアペレージで結果を残し、ランキング1位を向う女子若手トッププロ、ビリヤード検定には初挑戦

土方 隼斗

1989年3月10日生まれ JPBA40期生
2019年は早くも2勝を挙げるなど、ハイレベルなJPBA戦線をひた走る。ビリヤード検定には2度目の挑戦

YUKI HIRAGUCHI

PICK UP

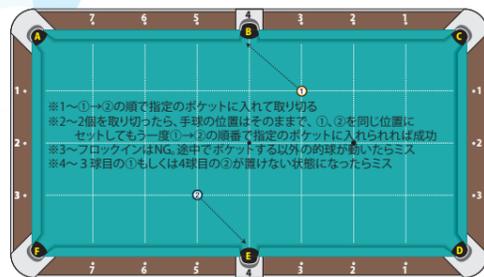
今回2人がチャレンジした課題の中から、良問と認定した課題を紹介します! これからビリ検にチャレンジする前に、ぜひトライしてみてください!!

平口セレクト課題



「5個もブラインドボールがあるので簡単そうに見えるかもしれませんが、確実に4回連続成功させるために最適な方法は何か考えてやると良いです!」(平口プロ)

土方セレクト課題



「少しズレただけでも出し方を変えていかなくや行けない課題です。色々なバリエーションを求められるのですごく良い練習になりますね」(土方プロ)



玄人達から学ぶ
ビリ検のススメ

Part1



BATTLE!

今回の対決はバンキングからスタート。1課題ごとにトライする順番を入れ替えて行いました。それ以外は実際のビリヤード検定と同様の設定です。超ハイレベルな課題の数々を目の前に両プロは、その全ての技術を持って挑みます。DVDではその全てのショットをご覧頂くことができます。時には舌戦も繰り広げながらの検定の模様は必見! そして全ての課題ごとにプロが見た『成功のポイント』を1つずつ解説します。「プロでもこのシュートは難しいんだ!」「この感じで撞けば入りやすいのか!」そんなことがよくわかり、検定対策にもなる映像となっています!



日本から世界に挑む、JPBAトッププロの2人が『第11回ビリヤード検定』のS級課題にトライ! ともにシュート力に対する評価が高い両プロは、最高難易度の課題にいかにして挑むのでしょうか? そして、検定結果はいかに!?

写真・文/北村誠人

男女トッププロがガチ対決&課題解説

ビリ検バトル



平口 結貴 vs 土方 隼斗